

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	日々の会話の中で、利用者の生活歴や生まれ育った場所等を聞いて記録し、家族が連れて行ってはいるが、事業所が連れて行く事が出来ていない。	利用者様一人ひとりの馴染みの場所や、育った場所に連れて行く事が出来る。	外出行事などで、近くを通ったりして、馴染みの場所などを思い出してもらう。	6ヶ月
2	33	重度化した場合の意向は家族より聞いており、重度化していく中で、主治医や家族と話し合い、身体状態にあった施設等の転居、又は病院への入院を行っている。事業所での看取り介護には至っておらず、職員教育が不十分である。	職員への看取りケアに関する研修を行い、知識を養って、家族に希望がある際の事業所での看取りに備えたい。	職員は、引き続き重度化、ターミナルケアについての研修会の受講をしていく。	12ヶ月
3					
4					
5					